

地域密着型金融の具体的施策の進捗状況（平成19年度下半期）

（1）ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

項 目	具体的な取組み	進捗状況 (平成19年10月～平成20年3月)
事業再生	中小企業再生支援協議会を活用し事業の再構築に向けて支援してまいります。	今年度上・下半期とも該当案件はありませんが、平成18年度に1先取組んでおります。
経営改善策	日常の営業活動を通じて取引先企業との対話を重視し必要な改善策を継続的に講じてまいります。	経営改善支援先として3月末現在で5先取組んでおります。
創業・新事業支援	渉外活動における情報網を駆使し創業・新事業資金を支援してまいります。	3月末現在で3先に対して実行ベースで124百万円の支援を行っております。なお、19年度通期で10先387百万円の実績となっております。

（2）事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の徹底	福岡県・田川市の各種制度融資をはじめ信用保証協会との協調による支援を継続的に実施してまいります。	福岡県・田川市の各種制度融資の実績は実行ベースで3月末現在41先283百万円となっております。なお、19年度通期で92先623百万円の実績となっております。
中小企業に適した資金供給手法の徹底	シンジケートローン等の活用に取り組んでまいります。	3月末現在のシンジケートローンは実行ベースで2先7億円の実績となっております。
融資審査態勢の強化等人材の育成	各種研修会等への積極的参加により目利き能力の向上等あらゆる知識の取得に努めてまいります。	<p>下半期中に次の研修会等に参加しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡県地域金融円滑化会議（10月） ・SDB営業店別説明会（11月） ・融資審査部長情報連絡会（11月） ・地域密着型金融に関するシンポジウム（12月） ・福岡県地域金融円滑化会議（3月） ・県制度融資預託説明会（3月） ・元気フクオカ資金説明会（3月） <p>なお、19年度通期で11回の研修会等に参加しております。</p>

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

顧客からの評価を業務に反映する取組み	お客様満足度アンケート調査を継続的に実施してまいります。	1月に実施しております。
多様な金融サービスの提供	年金相談会を実施してまいります。	上半期に第1回目を開催した後、下半期は11月と2月の2回開催しております。なお、参加者数は、第1回24名、第2回29名、第3回31名となっております。
多重債務者問題への対応	多重債務者の増加を防ぐためお客様のニーズに合った目的別ローンを提供してまいります。	庫内店長会・渉外会議等にて適正な推進について徹底を図っております。
異業種交流会の実施	当金庫の取引先で組織する「田川信用金庫信友会」による各行事の機会を通じて情報交換を行ってまいります。	11月に研修旅行会を実施しております。